2025 年 10 月 31 日
黒金化成株式会社

当社サーバーへの不正アクセスに関するお知らせ（第2報）

10月24日付け「当社サーバーへの不正アクセスに関するお知らせ」でご報告しました件につき、当社では対策本部を設置して、外部の専門家の協力を得て、影響範囲や原因究明等について調査を進めております。全容の解明にはいましばらく時間を要する見込みですが、10月31日午前 9 時時点で判明している内容につきまして、下記の通りご報告申し上げます。お取引先様、関係先の皆様に多大なるご心配とご迷惑をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

記

1. 経緯

2025年10月16日、当社の複数の事業拠点において社内ネットワークおよびインターネットへの接続ができない事態が発生し、外部の専門家が当社の一部サーバーに海外からの不正アクセスと思われる痕跡を発見したため、二次被害の拡大防止のため、速やかに社内ネットワークおよびインターネットを遮断しました。これにより社内の業務システムやメールが使用できなくなったため、一部の業務に影響が出ておりますが、お客様より受注した製品の生産や出荷は維持しています。

2. 現在の状況と対応

外部専門家の協力を得て、不正アクセスの日時、感染経路、影響範囲等について、フォレンジック調査やログ診断等を実施しているところですが、VPN を経由して不正アクセスが行われた可能性が高く、ランサムウェアによる攻撃があったと認識しております。

なお、現時点で流出している可能性のある情報の特定には至っておりませんが、既に個人情報保護委員会への報告や警察への被害の届出を行い、関係当局とも連携して調査を進めております。今後も取引先様、関係先の皆様への影響を最小限にとどめるべく、引き続き対応してまいります。また、今後新たな事実が判明した際には、改めてご報告いたします。

3. 今後の対応

前述の通り、現在は社内ネットワークおよびインターネットは遮断しており、多くの業務システムの利用が出来ておりませんが、外部の専門家の協力を得ながら復旧作業に鋭意取り組んでおります。復旧にあたっては、インシデント監視体制の強化や不正アクセスを未然に防ぐ仕組みの整備を行い、セキュリティーを確保したうえで、進めてゆく方針で臨む所存です。

お取引先様、関係先の皆様には大変なご心配とご迷惑をおかけしておりますことを、重ねてお詫び申し上げます。

以上